

心のせんたく

35号
2010.3
[21年度版]

足を引っぱるのではなく 手とり合っている

研究会会長 宮田静一

作家司馬遼太郎が日本一と絶賛した

安心院盆地の景色も春がすみにゆれる日々となりましたが、皆様お元気でしょうか？

グリーンツーリズム研究会も、平成8年に発足し、15年目に突入しました。

旅館業法、食品衛生法など法的な大きな壁もあつたが、安心院グリーンツーリズムが、平成14年に国の法的認知を受けた後、今、日本中がいわゆる農泊が爆発的な広がりを見せています。

農水・文部・総務3省が行う全国の小学5年生、12万人を農村に……の発火点となりました。

安心院でも、年間5千人の中高生が農泊体験に来ています。また、韓国ではグリーンツーリズムを始める

なら、安心院に行こうとなつて、21年度は、千四百人以上が訪れています。

本当にありがたい。職員も6人(パートも含め)が働いています。その位なほど対応しきれない現状になつて、優秀な女性達がかまわせて、グリーンツーリズムを盛り上げています。

15年前を思うとウソみたいな話ですが、本当なのです。そして、この運動にかかわった多くの仲間達、これと成し得たのは、「足を引っぱるのではなく、手とり合っている」

大分銀行 安心院支店 支店長 渡部 良蔵 (GT応援団長)

グリーンツーリズム 雑感

私は、勤務の関係から県内外を転々としてきましたが、赴任までに安心院を訪れたのは、ワイン祭りを知人の華儀の二度と言ひ懐かしみます。赴任するまでの安心院については、「葡萄とワインとすっぴんの田」というイメージが強く、私の中でグリーンツーリズムは正直おぼろげな位置づけでした。

当初は、グリーンツーリズムとは何かも解らない状況でしたが、時間が経ち人を知るようになって、活発な活動が続けられていることを知りました。そして、矢れば矢れば大きな驚きに変りました。

驚きの一つは、「何もない」ことを自慢する田に、全国各地から修学旅行を含めたグリーンツーリズム関連の入込客が10,000人を既に超えていることでした。

二つ目は、活動の重点が「人と人との交流」で、「心のせんたく」に主眼を置いていたことでした。そして、何よりこの活動にかかわる人達が年齢や性別に関係なく、「自ら楽しみ」「元気いっぱい」であることでした。

こんな魅力的な活動の正体をさぐるため、皆様の活動の応援団として、微力ながらグリーンツーリズムの輪に自らも楽しみながら参加したいと考えております。

合ってきたからだと体得しているのです。昔、教科書にのっていた詩人カールツッセの詩で、山のあなたの空遠く 幸い住むと人のいふとありましたがどうでしょう？ 幸せに逢うことができたでしょうか？



皆さま、これからもういっしょに よろしくお願ひします!



事務局の紹介

New!

皆様こんにちは。私たち研究会事務局は、現在6名のスタッフで運営しています。新しく、高知や福岡出身の若手メンバーも加わりました。

これからも、安心院を盛り上げべく、教育旅行生の受け入れを始め、グリーンツーリズムの様々なイベントを企画していきます。多くのご参加をお待ちしています。

※事務局は、家族旅行村2階です。

TEL 0978-441134
FAX 0978-4410353

H20~21年度の歩みから

全国3千以上ある農家民宿の中から「地域リーダー」を選び「農林漁家民宿おかあさん百選」に安心院から3名が選ばれました。

- 「百年の家とまえた」 時枝 仁子さん
- 「龍泉亭」 矢野 英子さん
- 「昔ぼたしの家」 中山 ミチ子さん

農泊家庭が64軒になりました。



受入家庭は、全員簡易宿所の営業許可証を受けています。

《新入家庭の感想》「にぎやか火田」田口明實さん
中学生のみを受け入れ、早一年がたちました。土のぬくもりと収穫のよろこび、料理の楽しさを体験してもらおうと努めました。このよろこびは、種まき、植え付け、施肥手入れによって得られる収穫の恵みということと、心の隅に少しでも学んでもらえればと、自然体で伝えていこうと思っています。

「また居たい、また来る」この言葉にいつも元気をもらいます。農泊グループの一員として、安心、安全に心がけ、ホッポと忘れず、先輩方のアドバイスを生かし、グループとの意見交換を大切に、周囲の情勢にはアンテナを立て、私なりに日々進歩せねばと思っています。

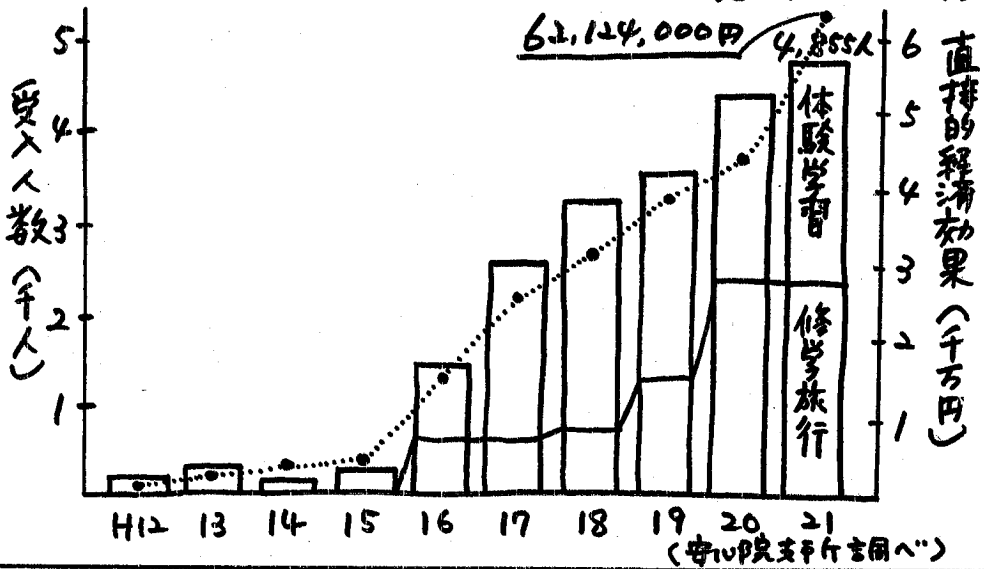
第5期 グリーンツーリズム実践大学

大分・安心院 年7回の有名な先生方の講義と体験実習
22年度もあります。一般の方も
楽しい体験にぜひ一度
参加してみたい。



数字で見る教育旅行

修学旅行 体験学習
受入実数の推移



祇園坊講演会 NHK 小野子文恵さん

安心院に来る
(H22.2.28)



帰り道 おみやげに「安心院米 30kg」をお送りしました。先日、おいしかったの、お返事をいただきました。

全国菓ごみ大会に代わり、安心院スロ-フードフェア(H22.1.23)大盛会でした。



120種のスロ-フードに、300を超える人が集まり舌つごみを楽しみました!

農泊体験者によるグリーンツーリズム俳句 応募総数 2,089句 1,213人

《特選の紹介》

- 【小学生の部】
「手ぶくろをカバンに入れた 帰り道」後藤 宙斗(津房小)
- 【中学生の部】
「安心院にはボウの知らない夏かぶる」平島 良幸(北九州・若松中)
- 「虫と初めて聞いた十五歳」原田 由香(大阪・今津中)
- 【一般の部】
「農泊の糸内屋の大梁 と33汁」清瀬 善三(四日市)